

ガス料金改定に関するお知らせ

日頃より、長野都市ガスをご愛顧賜りまして、誠にありがとうございます。

弊社は「株式会社 I N P E X」から国産天然ガスと輸入 LNG（液化天然ガス）をあわせた都市ガスの原料を購入しておりますが、2023年4月1日より輸入 LNG の混入割合増加により原料価格が引き上げられることに伴い、ガス料金の改定（値上げ）を実施させていただきます。

弊社としましては、これからもガスの安定供給と保安の確保を第一とし、より一層のお客さまサービスの向上に取り組んでいく所存でございますので、引き続きご愛顧賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

1. 対象となるガス料金プラン

一般ガス供給約款、家庭用高効率給湯器契約、家庭用ガス温水暖房契約、家庭用コージェネレーションシステム契約、小型空調専用契約、空調夏期契約、業務用季節別契約、蒸気ボイラーパッケージ契約、空調用 A 契約、産業用 A 契約

2. 改定時期

2023年4月1日

ただし、2023年3月31日以前からご使用の場合は、5月検針分から新料金表を適用します。

また同年3月29日～3月31日に新しくご使用開始のお客さまは、4月は検針を省略するため、5月検針分に旧料金表を、6月検針分以降に新料金表をそれぞれ適用します。

3. 改定内容

1) 料金表を下記のとおり変更いたします。

一般ガス供給約款 新旧料金比較表（基本料金：円/月、単位料金：円/m³）（税込）

一般ガス供給約款		基本料金	新 基準単位料金	旧 調整単位料金
料金表	1ヶ月のガスご使用量			
A表	0m ³ から25m ³ まで	759.00	202.15	201.48
B表	25m ³ をこえ76m ³ まで	983.08	193.18	192.51
C表	76m ³ をこえ512m ³ まで	1,511.07	186.29	185.62
D表	512m ³ をこえる場合	7,232.27	175.13	174.46

- 上記の新料金は基準単位料金であり、実際に適用する単価（調整単位料金）は原料費調整制度に基づき毎月決定されます。調整単位料金は弊社ホームページにてお知らせします。（調整単位料金＝基準単位料金＋原料費調整額）
- 上記の旧調整単位料金は、2022年6月から8月までの貿易統計確報値の平均原料価格に基づき算定したものです。
- 上記の料金には、国の電気・ガス価格激変緩和対策事業による値引きは含んでおりません。
- お得な料金プラン（家庭用選択約款、業務用選択約款）の料金については別表をご覧ください。

2) 原料費調整における基準平均原料価格を変更いたします。

原料費調整とは都市ガスの原料である輸入 LNG 等の価格変動に応じてガス料金を調整する仕組みです。2023年4月からの LNG 混入割合の変更に伴い、基準平均原料価格を 124,180 円/トンに変更いたします。この基準平均原料価格は、2022年6月から8月までの貿易統計確報値の平均原料価格に基づき算定しています。

<ご参考> 標準家庭における影響額（税込）

1ヶ月のご使用量	新料金	旧料金	影響額
38m ³	8,323円	8,298円	+25円

- 標準家庭の1か月のご使用量は、弊社実績に基づく家庭用途のお客さま1件あたりのガスご使用量の平均値です。
- 新旧料金は一般ガス供給約款の新旧料金比較表をもとに算定しております。